

特集

助産師が専門職としてかわるべき
母乳育児支援
“寄り添う”という意味を見直す

【座談会】助産師は専門職としてどのように支援すべきか
武市洋美／井村真澄／水井雅子／金子美紀

私が使うテクニック「こんな時にはこう答える」

- その① 黒澤かおり
- その② 朝倉真理子
- その③ 畑中洋子
- その④ 新井基子

あと一步、母乳育児へ近づくための支援 瀬川雅史

Current Focus

サイトメガロウイルス(CMV)、初のガイドラインが完成 山田秀人

TOPICS

豊倉・宮下・山本助産院 20 周年記念行事 齋藤麻紀子

インタビュー

書籍『助産実践能力習熟段階(クリニカルラダー)にもとづいた
助産実践能力育成のための教育プログラム』を臨床現場で
活用するために 井本寛子さん

連載

いのちをつなぐひとたち④③ 黒田公美さん
ワールドニュース 助産のトピックス⑦ 高橋ゴールドマン浩美
スクリーンの中の助産師 出産シーンあれこれ⑦ 渡辺俊雄
未来の助産師を育てています わたしたちの教育現場⑦

岡山医療センター附属 岡山看護助産学校

いのちのささやき⑤⑤ 宮崎雅子
バルナバクリニック発 ぶつぶつ通信③③ 富田江里子
りれー随筆⑥⑥ 関野一恵

●国や自治体の最前線の取り組みをお伝えした本号の特集はいかがでしたか？
福島氏のインタビューで印象に残ったのは、妊婦や母親への接し方によって、医
療機関に勤務している助産師さんも活動拠点を変えずに「妊娠から育児までの切
れ目ない支援」ができるということ。すでに心がけている方もいらっしゃると思
いますが、本特集を機に改めて考えていただければ幸いです。(清水)

●今号は特集以外でも連載と「クローズアップ」で少子化が話題です。それに、
先日お会いした助産師さんは、20 年前、入職 1 年目で 200 件を分娩助産したと、
今では考えられない話をうかがい、助産師の役割が変化しているように思えます。
ただ、戦前・戦後すぐの地域に根づいた仕事と、現代の多様化した役割は、実は
そんなに違ってなくて、細分化・専門化しているのかなと感じます。(竹内)

助産雑誌 第 69 巻 第 6 号
2015 年 6 月 25 日発行 毎月 1 回発行

発行：株式会社医学書院
代表者：金原優

〒113-8719 東京都文京区本郷 1-28-23
Published by IGAKU-SHOIN Ltd.
1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo
©2015, Printed in Japan

■ 1 部定価

本体 1,400 円 + 税

■ 2015 年年間購読料(送料弊社負担)

冊子版	14,880 円 + 税
冊子 + 電子版 / 個人	17,880 円 + 税
冊子 + 電子版 / 共有	20,160 円 + 税
電子版 / 個人	14,880 円 + 税
電子版 / 共有	17,160 円 + 税
冊子版 / 学生割引	12,000 円 + 税
冊子 + 電子版 / 学生割引	15,000 円 + 税
電子版 / 学生割引	12,000 円 + 税

■ 編集室

☎ 03-3817-5773 ☎ 03-5804-0485
✉ josanzasshi@igaku-shoin.co.jp
担当 竹内／清水／伊藤
http://twitter.com/josanzasshi
http://facebook.com/josanzasshi

■ 販売部販売課

☎ 03-3817-5659

■ 医学書院ホームページ

http://www.igaku-shoin.co.jp

本誌に掲載された著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は医学書院が保有します。

本誌を無断で複製する行為(複写、スキャン、デジタルデータ化など)は、「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学、病院、診療所、企業などにおいて、業務上使用する目的(診療、研究活動を含む)で上記の行為を行なうことは、その使用範囲が内部的であっても、私的使用には該当せず、違法です。また私的使用に該当する場合であっても、代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行なうことは違法となります。

【JCOPY】(出版者著作権管理機構 委託出版物)

本誌の無断複製は著作権法上の例外を除き禁じられています。複製される場合は、そのつど事前に、出版者著作権管理機構(☎ 03-3513-6969, FAX 03-3513-6979, e-mail: info@jcopy.or.jp)の許諾を得てください。

*「助産雑誌」は、株式会社医学書院の登録商標です。